

広報おんな

平成10年1月発行(No.204) 恩納村役場 総務課 TEL(098)966-8006



御万人揃てい健康守ら (うまんちゅするていがんじゅうさびら)



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと (11月末日)

男	4,751人	(-10)
女	4,534人	(-11)
計	9,285人	(-21)
世帯数	3,031世帯	(-3)

第11回恩納村福祉・健康まつり

- ◆第7回琉歌大賞表彰式
- ◆地方自治法施行50周年記念
地方自治功労者団体賞受賞
- ◆むらの話題 親子史跡めぐり
移動県民劇場 沖縄芝居公演
- ◆第4回恩納村農業まつり

第6回恩納村文化展作品募集

心の豊かさを求めて文化、芸術に対する関心が高まりつつある現在日頃から創作活動に励んでいる村民の作品を一堂に展示し広く村民に鑑賞する機会をつくり、自らの創作意欲を高め、あわせて村民の文化振興を図る。

- 主 催：恩納村文化協会・恩納村教育委員会
☎ 9 6 6 - 8 5 0 6
- 期 間：平成10年1月30日(金)～2月1日(日)3日間
10:00～18:00
- 会 場：恩納村コミュニティーセンター(大ホール他)
- 対 象：高校生以上で村出身者、または村在住者、村内に職を有する方
- 募集作品：絵画/彫刻/陶芸/書道/写真/盆栽/華道、手工芸(民芸品・ガラス・染色・手芸等)特に絵画、書道、写真等については、額装、軸装、パネル張りをして出品すること。(写真についてはガラス額を禁止する)
- 申込め切：1月19日(月)から1月23日(金)の午後6時までに所定の申込書に必要事項を記入の上、恩納村教育委員会まで申し込んで下さい。
- 作品搬入：直ちに陳列できるように金具やヒモを取り付け1月24日(土)から1月26日(月)までに恩納村コミュニティーセンターに届けて下さい。
- 作品搬出：2月1日(日)の午後6時から搬出作業を行いますので本人控の出品申込書を持参の上取りに来て下さい。《2月2日(月)午後6時まで》



第20回



おそいあなたが今日の主役

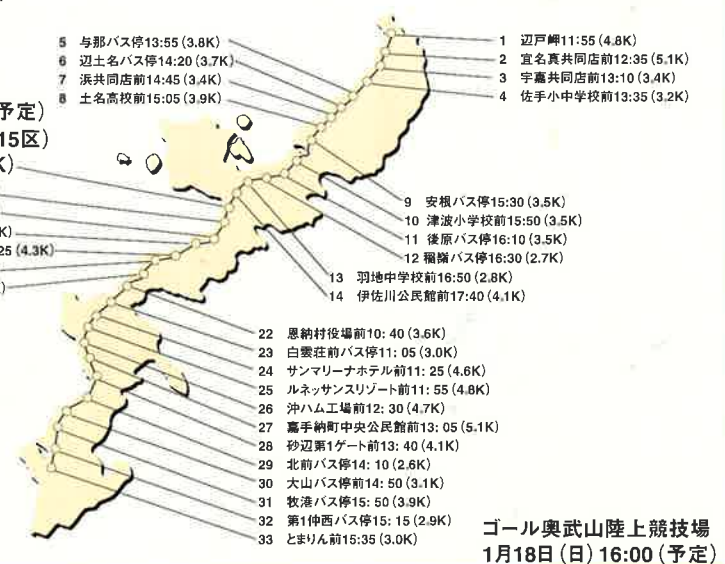
トリムマラソン大会

【期日】平成10年1月17日(土)・18日(日)

第20回
沖縄縦断トリムマラソン大会
コース・各区間距離及び
出発予定時間

1月17日(土)スタート

※第1日目ゴール17:40(予定)
1月18日(日)スタート(15区)
名護市役所8:00(3.0K)



主催
体力づくり沖縄県民会議
沖縄県教育委員会
沖縄タイムス社・琉球放送
共催
通過市町村教育委員会
(国頭村、大宜味村、名護市、恩納村、読谷村、嘉手納町、北谷町、宜野湾市、浦添市、那覇市)

ゴール奥武山陸上競技場
1月18日(日)16:00(予定)

琉歌の里「おんな」 第7回琉歌大賞表彰式



▲大賞を受賞した上地富子さん（一般の部）と新垣彰子さん（児童生徒の部）

児童の部大賞

水面に写る月のみちかけは
夜を彩りし 海の化粧

新垣彰子
（恩納中三年）

一般の部大賞

月しらもさやか 恩納白浜の
波に裾ぬらち 遊ぶ今宵

上地富子
（那覇市）

千二百四十六首が応募

第七回琉歌大賞表彰式（主催 同実行委員会、共催 恩納村 琉球新報社）が十一月二十三日、村コミュニティセンターで開かれました。同大賞は、「恩納ナビ」吉屋チル」と沖縄を代表する二代女流歌人の生誕地である恩納村を「琉歌の里」として全国へアピールし、文化の振興を図ることを目的に開催しています。

今回のテーマ「月」（ちち）には県内三十六市町村、県外十都府県のほか米国、ペルー、アルゼンチン、フランスなどの国外から六百八十四人、千二百四十六首の作品が寄せられました。

表彰式では、一般の部大賞に選出された上地富子さん（那覇市）と児童の部大賞の新垣彰子さん（恩納中）ら三十八人に表彰状と賞品が手渡されました。

主催者を代表して仲嶺真二商工会長は「今年も、昨年に上回る作品の応募がありました。今後も地域文化の特性を生かした村づくりに協力して行きたい」とあいさつしました。来賓祝辞で比嘉茂政村長は「年を重ねるごとに盛んになる琉歌大賞にはハワイや南米、フランスなどの県人から応募があり、国際的なひろがりをもっと思っています」と述べました。

表彰式終了後、会場では祝賀会も行われ、受賞者やその家族、関係者多数で受賞を祝いました。



▲「地域文化の特性を生かした村づくりを」とあいさつする仲嶺真二商工会長



▲会場では入選作品が展示されました。



▲「琉歌大賞」入選者のみなさん

謹賀新年

あけまして

おめでとうございます



年頭のあいさつ

恩納村長 比嘉茂政



村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様方には、すがすがしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年は、大手証券会社の不祥事や地方銀行倒産による金融不安など、国内景気は総じて厳しい状況で推移した一年でありました。県内では、復帰25周年式典の開催や国際都市形成構想に向けた自由貿易地域の設置等が議論された年でもありました。

本村におきましては、安富祖中学校男子ソフトボール部による全国制覇の活躍や地方自治法施行50周年記念式典において地方自治功労者団体賞受賞、第10回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクおきなわ97ビーチバレー大会」が成功裡に終了致しました。これもひとえに、多年にわたる関係各位のご

尽力と村民挙げての絶大なるご支援の賜と深く感謝を申し上げます。

さて、今年は、村制施行90周年の記念の年であります。平成八年度に策定した第三次総合後期基本計画の「青と緑の豊かな活力ある村、自然にまかえられて幸せにくらす」を目標に長期展望に立脚した政策を進めてまいります。その一環として、村政の最重要課題でもありました新庁舎建設工事や村営住宅安富祖団地建築工事、村民俗資料館建設に向けての仲泊内海の埋め立て工事等、恩納村の将来にむけて大きく飛躍するための公共施設の建設を推進するとともに、農業・漁業・商工・観光などの産業振興や学校・社会教育及び保健・福祉の充実を図り、より豊かで快適な村づくりをめざして、今後さらに創意工夫を重ね、村民の皆様方のご期待にこたえられるよう決意を新たに致しております。どうか本年も相変わらぬ皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりに、村民の皆様方が幸多き年でありますよう祈念致しまして年頭のごあいさつと頂きます。

年頭のあいさつ

恩納村議会議長 比嘉豊林



村民のみなさま、明けましておめでとうございます。

平成十年の輝かしい新春を迎えるにあたり、村議会を代表致しまして村民の皆様方に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、旧年中は私たちが議会一同一致協力し、議会の円滑な運営と、村民皆様の声が村政に反映されるような状況づくりのため、ひいては村政の伸展のために微力ながら誠心誠意懸命の努力を傾注して参りました。

お陰をもちまして、大過なく越年することができました。

これも偏に村民皆様方の日頃の御支援と御協力の賜物と心から感謝申し上げる次第であります。

す。現在の社会・経済情勢の変動は目まぐるしく、二十一世紀を目前に控え高齢化・情報化・自由貿易化等が進行しつつあります。

このような時にあたり、本村においても克服すべき多くの課題を抱えており、更に行政需要は益々増大多様化するなど極めて厳しいものがありますが、私も議決機関と致しまして、未曾有の財政危機を乗り越え、明るく住みよい豊かなむらづくりのため、今後さらに創意工夫を重ね村民皆様方の期待にこたえるべく最大の努力をいたす所存でございます。

どうぞ、本年も村民皆様の温かいご指導とご協力を切にお願い申し上げます。年頭の始めに当たり、皆様の一層のご多幸をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

お年寄りを交通事故から守ろう 瀬良垣区「シルバー交通安全講習会」

「お年寄りを交通事故から守ろう」と石川警察署、瀬良垣区自治会が、瀬良垣区のお年寄りを対象に「シルバー交通安全講習会」を11月26日、瀬良垣区公民館で行いました。

村内で死亡事故が五件（平成9年12月1日現在）発生したことから、交通安全を呼びかけるために開いたものです。

主催者を代表して、親泊区長は「平成九年は同区内で3人の方が交通事故の犠牲者になりました。この様な事態を考慮して学習会を開催しました」とあいさつし、石川署新城交通課長は「恩納村における死亡事故が多発傾向にあります。ちょっとした不注意が、重大な事故の原因になります。車を運転する人も歩行者も、一人ひとりが交通ルールをまもらましょう」と訴えました。その後、横断歩道を渡るときは、左右の安全を必ず確かめるなどの事故防止映写が行われ、交通ルールについて学びました。



▲お年寄りを対象に行われた交通安全講習会

「これで安心です」 村コミセン前で信号機点灯式

村コミュニティセンター前の国道58号線に新しい信号機が設置され、その点灯式が12月9日、村コミュニティセンター前で行われました。点灯式には石川署の署員や太田区民など約40人が集まりました。

これまで、村のおもな行事の会場となる同センターは交通量が多いため、関係者からは、「信号機を設置してほしい」と強い要望がありました。

式で大城英喜助役は「待ち望んでいた信号機設置は大変喜ばしいことです。道路横断の際には信号機だけに頼らず左右を確認して交通ルールを守って渡ってください」とあいさつしました。その後、新設された信号機を使用し、石川署の署員による交通安全指導が行われました。



▲元氣よく手を上げて横断する恩納保育所のよい子のみなさん

村の日誌

11月20日（木）
地方自治法施行50周年記念式典
自治大臣賞（優良自治体）受賞
東京フォーラム

11月22日（土）
親子文化財巡り 山田城跡他

11月23日（日）
第7回琉歌大賞表彰式

村コミュニティセンター
11月29日（土）

平成9年度文化講演会 講師 内田康夫氏
村コミュニティセンター

12月11日（木）
第22回大京オープンゴルフトーナメント
大京カントリークラブ ～14日

12月11日（木）
平成9年度移動県民劇場
村コミュニティセンター

12月16日（火）
第8回英語ストーリーコンテスト
仲泊小中学校体育館

12月17日（水）
ボードセーリングオンナ
万座ビーチ、谷茶浜 ～21日

12月19日（金）
第2回小学生英語クラブ発表会
村コミュニティセンター

12月20日（土）
第4回うんな農業まつり
村コミュニティセンター広場 ～21日

12月21日（日）
第11回恩納村福祉・健康まつり
村コミュニティセンター

青少年健全育成功労で県知事賞受賞 佐渡山安武氏、屋良朝雄氏、真栄城慶子さん

第18回県青少年育成大会（主催 沖縄県、沖縄県青少年育成県民会議ほか）が11月24日、女性総合センター「ていりる」で開催され、村内から佐渡山安武氏（安富祖区）、屋良朝雄氏（山田区）、真栄城慶子さん（南恩納区）の3人の方が青少年健全育成功労者として表彰を受けました。

佐渡山さんは、昭和50年から現在まで、安富祖少年ソフトボールクラブの指導にあたり、村内、県内大会で数回優勝、九州大会、全国大会へ出場を成し遂げ、ソフトボールの技術向上と学習の両立に努める子どもたちの育成に尽力しました。山田区の屋良さんも、同区の少年野球チームの指導を30年間



▲東門副知事より表彰を受ける佐渡山安武さん

続け、地域の子どもの健全育成の尽力が認められました。また、村子連会長を努める真栄城さんは、永年継続してジュニアリーダー、育成指導者の養成など村子ども会発展のための活動が認められました。

當山君子さん（安富祖区） 「生活指導士」に認定

平成9年度沖縄県農業士・生活指導士認定式が11月17日、那覇市内のホテルで行われ、村から當山君子さんが生活指導士として認定されました。（県内から青年農業士1人、指導農業士15人、生活指導士8人、名誉農業士1人）

将来の地域農業を担う中核的農業経営者の養成、農山漁村女性リーダー確保などを目的に実施しているもので、恩納村からは3人目の認定となりました。

現在、村生活改善グループ部長でもある當山君子さんは、「農林水産業活性化のために女性の立場からの問題提起等を行い、生活技術の向上に努めていきたい」と語り、今後ともその活躍が期待されます。



▲生活指導士に認定された當山君子さん

総務庁長官メッセージを読み上げる 恩納村巡回活動式

毎年11月は全国青少年健全育成強調月間です。強調月間事業の一環として沖縄県が主催する平成9年度沖縄県青少年保護育成巡回活動恩納村巡回活動式が11月27日、村コミュニティセンターで行われ、県・村の事業（活動）報告、懇談が行われました。式には、県関係者の他、村内各団体から多くの方が参加しました。

この活動は、県が市町村を訪問して関係機関・団体と意見情報等の交換を行うことを目的としています。

式では、沖縄県生活福祉部仲里次長が「我が国の社会を担う青少年を健全育成することは、すべての国民の願いです」などとする総務長官メッセージを読み上げ、大城英喜助役へ手渡されました。

この後、巡回活動隊長、村助役のあいさつが行われ、地域における活動なども報告されました。質疑応答では、青少年健全育成の関心の高さから活発な意見が交わされました。



▲総務長官メッセージが大城英喜助役へ手渡されました。

最優秀賞に江洲美希さん（山田中三年）

第八回 恩納村英語ストーリーコンテスト

国際化の時代といわれる今日、国際社会で活躍する人材育成は急務であり、とりわけ外国語の習得が重要です。恩納村学力向上対策委員会は、英語の発表力、表現力の向上を図るため第八回恩納村英語ストーリーコンテストを十二月十六日、仲泊中学校体育館で開催しました。

同コンテストには、村内五中学校より十一人が出場しました。物語を英語で暗記した発表者は、審査委員である米人教師や会場に詰め掛けた同級生などに表現力豊かに流暢な英語で語りかけました。審査は、発音、音声、態度、暗唱の四つを基本として採点され、最優秀賞には、

優秀賞には、（山田中三年）が選ばれました。その他にも男子最優秀賞に大城保寿くん（恩納中三年）、女子最優秀賞に大城亜衣里さん（仲泊中三年）の二人が選ばれました。また、特別発表者のニランバヤナ ジョージくん（恩納中三年）には特別賞が贈られました。



最優秀賞の江洲美希さんと男女最優秀賞の大城保寿くん、大城亜衣里さん（右から）

最優秀 江洲 美希（山田中三年）
男子最優秀 大城 保寿（恩納中三年）
女子最優秀 大城 亜衣里（仲泊中三年）
優秀 幸地 剛（仲泊中三年）
幸地 正也（安富祖中三年）
屋良 朝彦（山田中三年）
渡慶次 明菜（恩納中三年）
瑞慶山 琴乃（喜瀬武原中三年）
泉川 綾乃（安富祖中三年）
山内 梓（喜瀬武原中三年）
特別賞 ニランバヤナ ジョージ（恩納中三年）

むらの話題

このコーナーでは、皆さんからの
便りをお待ちしています。
身近な話題や出来事、珍しい写真
など、お気軽にお寄せください。
966-8006（内線200）



▲琉球史の英雄護佐丸について詳しく説明してくれました

思い出をレンズに

恩納幼稚園ヨー島までの活動披露

親子ヨー島写真展が12月9日か
ら三週間、沖縄銀行恩納支店ロビ
ーで開かれました。
恩納幼稚園児（宮城清園長）と
その父母が、いつも遠くに眺める
無人島のヨー島（南恩納区沖）へ
渡ろうと計画しました。
ヨー島行きは、今年の七月に実
現し、ヨー島で体験したすばらし
い思い出を消さずに残そうと園児
一人ひとりがカメラ撮影を行いま
した。その写真の中から作品を選
んで写真展を開催しました。
ロビーに展示された作品は、県



▲園児の作品に銀行ロビーを訪れた客も感心した様子

親子史跡めぐり

護佐丸ゆかりの地を訪ねて

県内には独特の文化財が数多
く残されており、実際に文
化財を現地で見学し、文化財の
知識や意義を深め、文化財愛護
思想の啓発向上を目的とした
「親子史跡めぐり」（主催 恩納
村教育委員会）が11月22日行わ
れ、村内の親子五十人が参加し
ました。この日の史跡めぐりは、
護佐丸が関わった城跡の山田城
跡、座喜味城跡、勝連城跡、中



▲参加者全員で記念撮影

推理小説を読もう

作家内田康夫氏を招いて文化講演会

村民の文化意識の向上を目的
にミステリー作家内田康夫
氏を招いて恩納村文化講演会
「浅見光彦とわたし」（主催
恩納村教育委員会）が11月29
日、村コミュニティセンター
で行われました。会場には、
ベストセラー作家の講演とあ
つて村内外から約三百人のフ
ァンが詰め掛けました。
講演で内田氏は、広告業か
ら作家へ転身した動機やテレ



▲内田氏本人から本のプレゼントもありました

笑いと涙で楽しませる

移動県民劇場 沖縄芝居公演

沖縄俳優協会出演による移動
県民劇場（主催 沖縄県、共催 恩
納村）の公演が12月11日、村コ
ミュニティセンターで行われ、
約四百人余りの観客が詰め掛け
ました。
同公演は、県内の舞台芸術の
向上と関係団体の芸術文化活動
の活性化を促すとともに、県民
に優れた舞台芸術鑑賞の機会を
提供する事を目的として開催さ
れました。



▲会場からは盛んな拍手が送られた

御万人揃てい健康守ら (うまんちゅするていがんじゅうさびら)



「御万人揃てい健康守ら(うまんちゅするていがんじゅうさびら)」をテーマに第11回恩納村福祉・健康まつり(主催 恩納村)が十二月二十一日、村コミュニティセンターで開催されました。

まつりでは、「健康づくり」に関する意識の高揚と「自らの健康は自ら守る」という理念作りを目的に様々な催しが行われました。

会場には、健康をチェックするための栄養・運動指導コーナーや福祉サービス、年金などの情報が得られる展示コーナー、「お年寄りとお中生のみなさんがゲームをとおして福祉について考える」交流コーナーなどが設けられました。また、舞台前では村内の百歳以上のお年寄り五人とカジマヤを迎えられた六人が「がんじゅうでーびる賞(三歳児で虫歯ゼロの優良児三十人)が「歯の健康賞」として表彰を受けました。そのほかにも自然を満喫しながら自分自身に見合った運動の質量と栄養の知識を体得しようと自然道ウォーキングが行われ、参加者は楽しく汗を流しました。



村民健康チェック

第11回 恩納村福祉・健康まつり

こんにちは保健婦です

インフルエンザ予防について

インフルエンザは、冬場になると突然やってきて大流行をおこすこともあり、その型がよく変わるので予防接種もままなりません。

代表的なものにA香港型、他にソ連型やアジア型などがあります。

ところでインフルエンザは夏場はどこにいるのでしょうか。

また、どうして型がころころ変わるのでしょう。

最近の研究でこれらには、鳥とブタが関係しているらしいということがわかってきました。

ヒトに感染症を起こすインフルエンザA型ウィルスのルーツは実は鳥で、このような渡り鳥がインフルエンザの流行を世界的に広げているようなのです。

ところが鳥に感染するインフルエンザはヒトには感染しません。

そこで登場するのが、ブタです。

ブタはヒトと鳥の両方のインフルエンザに感染します。

ウィルスは夏場もブタの体中に保存されているようです。

又、そこで遺伝子の組み換えが起こっており、どうやらこれがインフルエンザの型が変わる原因だということです。

それでは、こういう感染の予防はどうしたらよいのでしょうか。インフルエンザの予防は「手洗いとうがい」だといわれています。

外出やくしゃみなどで周囲に飛び散ったウィルスが手につきその手で鼻や目、口などを触って感染するからです。

手洗いを行う時は、石けんをよくあわだてて手の表裏、指と指の間、又指輪をはめている方ははずして念入りに洗い、そのあと流水のもとで十分にゆすいで下さい。

たかが「かぜ」と思っても、油断は禁物!!

なぜから「肺炎」に進行したりします。

普段から「手洗いとうがい」を習慣づけるよう心がけましょう。



村民挙げての大会に

沖縄観光PRに一役

男子プロゴルフツアーの最終戦を飾る「第22回大京オープンゴルフトーナメント」(主催 株式会社大京)が、12月11日から4日間熱戦を繰り広げ、久保健一選手の優勝で幕を閉じました。

同トーナメントは、冬場でもゴルフが楽しめる温暖な気候の沖縄をPRし、観光・産業の振興に役立てようと開催されている大会です。この大会を盛り上げようと今年も多くボランティアが参加協力しました。なかでも今年からは、村議会議員、村区長会のみなさんも「村をあげての大会」にと裏方として活躍しました。その他にも地元特産品を紹介・PRする村漁業、JA やんばる恩納支所、村商工会の出店では、多くのギャラリーを集めました。また、大会前日に行われたプロ・アマ競技で集められた募金が、大会実行委員会から恩納村と沖縄県社協へそれぞれ100万円が贈られました。



▲長谷川大会副会長より比嘉村長へ募金が贈呈されました

第22回 大京オープンゴルフトーナメント



地域農業の振興発展を 第四回 恩納村農業まつり

十二月二十日から二日間の日程で開かれた第四回恩納村農業まつり(主催 恩納村地域農業振興推進連絡協議会)は、期間中、多数の村民が会場の村コミュニティセンター広場を訪れ、盛況のうちに終わりました。

同まつりは、県内で高い評価を受けている恩納村の農産物を村内外へ紹介することと地域農業の振興発展に弾みをつけようと開催するものです。

会場では、観葉植物・切花・切葉・野菜・果実などの農作物や手作りの黒糖の特産品展示即売の他、各部会の紹介コーナー、人気の高い牛汁コーナーなどが設けられました。

その他にも、まつり広場では太陽子(ティダヌファー)太鼓のアトラクションや子馬・鶏とふれあうコーナーもあり、二日間多くの家族ずれで賑わいました。



▲果実などが安く即売されました



▲昔ながらの黒糖の手作り実演も行われた



▲まつりに花を添えた太陽子太鼓

平成10年1月下旬から放送大学全国放送開始

＜平成10年1月下旬から、CSデジタル放送（パーフェクTVI申請中）を利用して全国放送を開始します。（自宅での放送授業視聴による学習が可能になります。）＞

放送大学（教養学部）平成10年度第1学期（4月授業開始）学生募集

【募集学生】 選科履修生（1年間在学する学生）
科目履修生（1学期間「6か月」在学する学生）
【出願受付】 平成9年12月15日（月）～平成10年2月15日（日）
【資料請求・お問い合わせ】
放送大学沖縄地域学習センター
〒903-0129 西原町字千原1番地（琉球大学附属図書館1階）
☎ 098-895-5953
放送大学ホームページ <http://www.u-air.sc.jp/hp>
FAX 情報サービス 043（211）8351

平成10年2月2日から新郵便番号が7ケタになります。 恩納村の新郵便番号は次のとおりです。

沖縄郵政管理事務所
098-865-2252

ア	安富祖	904-0402	ナ	名嘉真	904-0401
オ	恩納	904-0411	フ	富着	904-0413
キ	喜瀬武原	904-0403	マ	前兼久	904-0414
セ	瀬良垣	904-0404	真栄田	904-0417	
タ	谷茶	904-0412	ヤ	山田	904-0416
ナ	仲泊	904-0415			

フリーダイヤル
新郵便番号案内サービス実施中 0120-857552

平成9年分の所得税の確定申告は 2月16日（月）～3月16日（月）

還付を受けるための申告は2月16日より前でもできます
【税金相談はコンピュータが答えるタックスアンサーをご利用ください】
タックスアンサーはインターネットでも利用できます（アドレス）<http://WWW.netspace.or.jp/taxanser>

サラリーマンで確定申告をする人の多くが、医療費控除や住宅取得控除などから、所得税の還付を受けようとする方です。確定申告は2月16日からですが、還付を受けるための申告書は、それより前でも提出できます。

① 給与の年収が20万円を超える人
② 給与所得以外の所得（雑所得）の合計額が20万円を超える人
③ 給与と②の合計額が20万円を超える人
④ 確定申告をしないと所得税が還付されない場合
⑤ 多額の医療費を支払った場合

① 給与の年収が20万円を超える人
② 給与所得以外の所得（雑所得）の合計額が20万円を超える人
③ 給与と②の合計額が20万円を超える人
④ 確定申告をしないと所得税が還付されない場合
⑤ 多額の医療費を支払った場合

① 給与の年収が20万円を超える人
② 給与所得以外の所得（雑所得）の合計額が20万円を超える人
③ 給与と②の合計額が20万円を超える人
④ 確定申告をしないと所得税が還付されない場合
⑤ 多額の医療費を支払った場合

国民年金は、 生涯のパートナーです。

20歳になったら国民年金に加入します。

国民年金には、日本に住んでいる20歳から60歳までのすべての人が加入しなければなりません。
学生のみならず、20歳からは必ず国民年金に加入することになります。

国民年金の被保険者は3種類
学生のみならず、第1号被保険者として加入します。

第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
20歳以上の学生 20歳以上60歳未満の 自営業者、農業者など	サラリーマン、OL 公務員	第2号被保険者に 扶養されている20歳以上 60歳未満の配偶者

20歳からの加入で安心

障害基礎年金

在学中に事故や病気で障害が残ったときは、生涯の程度により障害基礎年金が受けられます。

1級	981,900円（年額）
2級	785,500円（年額）

（平成9年度価格）

※国民年金に加入していなかったり、保険料の未納期間が3分の1以上あると、年金は受けられません。

老齢基礎年金

20歳から60歳までの40年間、保険料を納めると、65歳から満額の老齢基礎年金が生涯受けられます。

年金額	785,500円（年額）
-----	--------------

（平成9年度価格）

●サラリーマンやOLなどは、厚生年金などに加入と同時に国民年金にも加入し、受ける年金も老齢基礎年金に厚生年金などの年金が上乗せされます。

平成10年度分村県民税申告受付

平成10年度分の村県民税の申告書の提出期限は3月16日です。申告の受付、記入指導、税務相談を下記の日程で行いますので、各字受付場所まで御相談下さい。収入（所得）の多少にかかわらず申告してください。収入（所得）の多少にかかわらず申告してください。

※未申告の場合は、所得証明等の発行が出来なくなる場合があります。
※税務署において確定申告書を提出した方は、村県民税の申告書を提出する必要はありません。

平成10年度・村・県民税申告書巡回受付日程表

字 名	実 施 日 時
名 嘉 真	2月9日（月）午前9時30分～午後3時
喜瀬武原	2月10日（火）
安富祖	2月12日（木）
瀬良垣	2月13日（金）午前9時30分～午後3時
太 田	2月16日（月）午後1時30分～4時
恩 納	2月17日（火）午前9時30分～午後3時
南 恩 納	2月18日（水）
谷 茶	2月19日（木）午後9時30分～午後3時
富 着	2月19日（木）午後1時30分～12時
前 兼 久	2月20日（金）午後9時30分～午後3時
仲 泊	2月23日（月）
山 田	2月24日（火）
真 栄 田	2月25日（水）
塩 屋	2月26日（木）午後1時30分～4時
宇 加 地	2月26日（木）午後9時30分～12時

※上記受付日以外、村役場税務課にて3月16日までに提出してください。
※役場での申告を希望する方は、事前に電話連絡等に担当者や時間調整を行ってください。（長時間待たされるような事はありません。）
※村県民税の申告についてはお問い合わせは、村役場税務課（富山）まで
恩納村役場 税務課 966-8001 内線106



▲恩納ライオンズ平安名盛文会長より村社会福祉協議会 賞賛良雄局長へ手渡されました。

善意 ありがとう

○村社会福祉協議会へ
富山 静 瀬良垣二〇一
香典返し 五万円
金城正浩 前兼久四一
香典返し 一〇万円
恩納ライオンズクラブ一〇万円
沖縄県立石川高等学校
学園祭バザー収益金
一万五千五百六十四円

戦争で亡くなられた軍人軍属等のご遺族の皆様へ

平成7年の法律改正で新たに支給されることとなった「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の受付が、平成10年3月31日で終了します。

（対象となる方）
満州事変以後公務上死亡された戦没者等のご遺族の中に平成7年4月1日において公務扶助料、遺族年金等を受ける方がいない場合に、次のご遺族のうちの先順位者に特別弔慰金を支給します。

- 1 平成7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金を受給した方
- 2 戦没者等の子
- 3 戦没者等の生計を共にしていた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹（平成7年4月1日において婚姻により姓を変えている方又は遺族外の人と養子縁組をしている方を除きます。）
- 4 上記3以外の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
- 5 上記1から4以外の三親等内の親族（戦没者等の死亡まで引き続いて1年以上生計を共にしていた方に限ります。）

※すでに債券を受け取った方やご請求を済ませた方が再度請求する必要はありません。
詳細については、恩納村役場 住民課 援護係までお問い合わせ下さい。
966-8001（内線128番）

平成10年度村立保育所入所申込案内

村立保育所の入所児童を次のとおり募集します。

- 1 保 育 所 名 恩納保育所、山田保育所、安富祖保育所
- 2 募 集 児 童 数 各保育所とも60名
- 3 入 所 の 要 件 両親の家庭労働、出産、疾病、家族介護等で保育できない児童を対象とします。
- 4 申込に必要な書類 入所申込書に住民票謄本、児童の健康診断書、両親等の課税証明書、源泉徴収票及び雇用証明書等を添付して下さい。
- 5 申込受付期間 平成10年1月12日から1月23日まで。（土、日祝祭日を除く。）
- 6 申 込 先 恩納村役場住民課、なお、各保育所でも代行受付をします。
- 7 そ の 他 各保育所の年間行事、1日の過ごし方、施設概要等の情報は、保育所で提供します。

申込関係問合せ 966-8001 保育所情報の問合せ
住民課保育所係 恩納保育所 966-8322
山田保育所 964-3323
安富祖保育所 967-8600

老人医療費の改定についてお知らせ!! 平成9年9月1日より老人医療費が下記のように改定になりました。

医療費

診療を受ける際は、次の一部負担金（医療費）を支払います。
●外来受診の場合
●受診一回につき五〇〇円。ただし、一カ月四回まで。それ以降は無料。

◆入院の場合
（カッパ内は住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者）

平成9年度	一日、一〇〇〇円（五〇〇円）
平成10年度	一日、一〇〇〇円（五〇〇円）
平成11年度	一日、一〇〇〇円（五〇〇円）

（入院中に70歳の誕生日を迎え、老人保健の医療に切り替わった人は、その時点で右の医療費を入院期間中支払います。）

薬剤費の別途負担金

平成9年9月1日から、外来で受診し、薬剤の投与を受けた場合、次のような薬剤費の別途負担金を負担します。例えば、一回の通院で、六種類以上の内服薬一週間分と外用薬三種以上、頓服薬一種の投薬で一、五〇〇円の負担となり、ただし、市（区）町村民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者は、負担する必要はありません。

◇内服薬 投薬ごとに、
一種類 一日 〇円 二～三種類 一日 三〇円
四～五種類 一日 六〇円 六種類以上 一日 一〇〇円
◇外用薬 投薬ごとに、
一種類 一五〇円 二種類 一〇〇円
◇頓服薬 投薬ごとに、
一種類 一〇〇円

入院中の食費

入院中の食事代の一部（一日七六〇円）を患者が負担し、残りを入院時食事療養費として、各保険者の提出金と公費で賄います。
負担金の標準額は次の通りです。

一般	一日 七六〇円
住民税非課税世帯など	一日 六五〇円
九〇日以上の入院	一日 五〇〇円
住民税非課税世帯の老齢福祉年金受給者	一日 三〇〇円